



# デジタル化で残し伝える とちぎの文化

デジタル化の進展が著しい昨今。県では、文化資源が抱える保存・継承の課題解決に向けて、デジタル技術を用いた取組を進めています。これにより、皆さんが気軽に文化資源を楽しむことができるようになります。ぜひ、本県が誇る素晴らしい文化資源を身近に感じてみてください。

## とちぎにはどのような文化資源があるの？

世界遺産「日光の社寺」をはじめ、「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」等複数のユネスコ無形文化遺産や、人間国宝を輩出した「竹工藝」・「益子焼」など、世界に誇る多数の文化資源が本県で育まれ、守り伝えられてきました。

## 今、文化資源を取り巻く環境に何が起きている？

生活様式の変化や少子高齢化の進行に伴い、地域に根ざした祭りや伝統芸能の担い手不足が深刻化しています。また、コロナ禍での文化施設の休館や伝統行事の中止等により、文化資源の鑑賞機会が減少するとともに、技能の伝承が一層困難になっています。

### 南蛮胴具足



徳川家康が関ヶ原の合戦で着用したと伝わる甲冑

◀国指定重要文化財(日光東照宮)

### 鹿沼今宮神社祭の屋台行事



絢爛豪華な彫刻屋台と激しいお囃子の演奏

### 竹工藝



素材の美しさと弾力性に富む特質を生かした技法

これらはほんの一部です。ほかにも貴重な文化資源がたくさんあります



自分の技を残したいけれど、受け継いでくれる人がいない



## デジタル化して未来につなぐ

### とちぎデジタルミュージアム

# “SHUGYOKU” (珠玉) を開設！

本県にある文化資源の中から特に厳選したものに解説等を付け、ウェブ上で公開するとちぎデジタルミュージアム“SHUGYOKU”(珠玉)を3月下旬に開設する予定です。著名なものはもちろん、愛好家しか知らないような美術品や、一般公開されてこなかった希少な宝物、地域で継承されてきた祭礼などが収録される予定です。

## デジタルミュージアムのイメージ

### ポイント1

高精細かつ複数アングルの画像で、普段は見る事ができない繊細な筆のタッチや収蔵品の背面を楽しめます。

拡大すると…



カニの毛の1本1本がはっきりと見えます



仏像や土偶などが360度見ることが出来るものもあります

項目	内容
区分	絵画
名称	性安「蟹図」(しょうあんかにず)
市町	宇都宮市
概要	耕山寺の住職・性安の作品で、写實的にまとめられて緻密に描写されています。
リンク	県立博物館ホームページ

※画面はイメージです

### ポイント2

国宝や重要文化財、公開の機会が少ないものなど、希少な文化資源がいつでもどこでも鑑賞できます。



### ポイント3

民俗芸能や伝統技術など、静止画では奥深さが伝えきれないものは動画も用意しています。



### ポイント4

分かりやすい解説付きで、その文化資源を深く知ることができます。また、リンクから収蔵されている施設等のホームページに飛ぶことで、より多くの情報を得られます。



お手元のパソコンやスマートフォンでアクセスしてお楽しみください

サイト準備中  
公開した際は県公式LINEでお知らせします



## ほかにも以下のような文化資源が見られます



立木観音として知られる、日光山最古の仏像

◀国指定重要文化財「木造 千手観音立像」(日光山輪王寺)

「祢々」という化け物を退治したと伝わる大太刀

国指定重要文化財「祢々切丸太刀」(日光二荒山神社)



職人が生み出す美しい幾何学模様

◀県指定伝統工芸品「鹿沼組子」

県立美術館・博物館の収蔵品のほか、日光の二社一寺の宝物など順次増えていく予定です

## リアル展示も充実

県立美術館・博物館

デジタルミュージアムで気になる文化資源を見つけたら、ぜひ現地に足を運んで実物の鑑賞を！本物の魅力はまた格別です。

### 触って楽しむ！

最新型のタッチパネル式のデジタルサイネージを設置。8K・70インチの高解像度大画面でデジタルデータを自由に拡大できるほか、360度回転させて楽しむこともでき、迫力満点です。



### 聞いて楽しむ！

とちぎ未来大使で声優の緑川光さんによる音声ガイドなど、本県ならではのコンテンツもご用意しています。展示品の鑑賞と併せてお楽しみください。



「新機動戦記ガンダムW」のヒロ・ユイの声を担当！